

# 宮崎市「事務事業の外部評価」 事業別判定結果シート

チーム名	第 3 チーム	担当課名	環境保全課
事業番号	3-4	事務事業名	宮崎市版EMS認証制度事業

判定結果	見直しが必要
------	--------

【結果内訳】

判定		判定理由	
選択人数	区分	選択人数	項目（複数選択可）
2	不要 (廃止)		① 事業の趣旨・目的に妥当性がない。
		2	② 目的を達成する手段として、他の手法が考えられる。
			③ 市民ニーズ(需要)や時代の変化などにより、事業の効果がなくなっている、又は薄れてきている。
			④ 個人が自助努力・自己負担することが適当である。
			⑤ 民間が実施すべきである(行政の役割終了・民間の方が効率的にできる等)。
			⑥ 国又は県が実施すべきである(国・県で実施する方が効果的・効率的、国・県で同じサービス水準により実施すべき等)。
			⑦ その他
4	見直しが 必要		① 事業規模(サービスの受給対象者・水準等)を縮小できる可能性がある。
		1	② 事業の目標や目標期限などの見直しが必要である。
			③ 他の事業との統合を検討すべきである。
			④ 実施方法の見直しにより経費削減の余地がある。
		2	⑤ 財源確保(負担の見直し、国・県の支援等)について検討すべきである。
		1	⑥ 外部委託、市民協働・参画などを検討する余地がある。
		2	⑦ その他
0	現行どおり		現在の事業内容・手法で行うことが妥当である。
0	拡充が必要		① 事業の対象者の範囲を拡大し、又は数を増加させる必要がある。
			② サービスの内容等をさらに充実させる必要がある。
			③ その他

【判定人からのコメント】

○「見直しが必要」とした判定人の主なコメント	○その他の判定人の主なコメント
<p>① 事業所名が市ホームページ等で掲載される宣伝効果や入札参加に当たってのメリットがあるのであれば、それに応じた一部費用負担も必要である。</p> <p>② 参加企業が増えるような方を第三者を交えて検討して欲しい。</p> <p>③ 多くの事業所が参加したいと思えるよう、他事業との連動を図りながら戦略的に進めるための見直しが必要。事業所の費用負担も検討すべき。</p> <p>④ 事業名の変更も含め、市民への啓発・認知度を高めて、市全体の取組となるように再検討して欲しい。</p> <p>⑤ 目標に事業所数と二酸化炭素削減量も加えて欲しい。</p>	<p>⑥ 中小企業の取組として受け入れられていない状況を踏まえ再構築してはどうか。市民の参加がない事業者対象のみの事業には限界がある。</p> <p>⑦ 環境にやさしい取組を行っている事業所について市民が認知でき、市全体で賞賛できるような制度を構築して欲しい。</p>